

繊細な色彩をもつ グッピー



グッピー最大の特徴は繁殖形態「卵胎生」です。通常の魚類は石や水草などに卵を産み付ける事が多いのですが、この卵胎生は胎内で卵を還し子を産む形態です。産まれた稚魚は直ぐに自由遊泳を始め、ある日突然、水槽内に稚魚が泳いでいます。そのため1つの水槽内で何世代にも渡り飼育し続ける事が出来ます。

オスの特徴 サイズ 5 cm

オスはしりビレが棒のような形で、交尾するための器官(ゴノポジウム)になっています。体はスマートで、大きく派手な尾ビレを持っています。



メスの特徴 サイズ 7 cm

メスのいちばんの特徴は、大きくふくらんだお腹です。これはお腹の中で卵をふ化させて育てるために小さなグッピーでもオスに比べるとお腹がふっくらとしているので、見分けるのは簡単です。オスより体も大きくなりますが、多くは地味な体色をしています。



グッピーの種類は何十種類もあり、似たようなグッピーでも品種改良により種類がどんどん増えていっており一概に何種類とは言えません。九十九園の中庭で飼っているのは、ミックスグッピーと言う種類です。



九十九園の**中庭**に、足湯につかりながらグッピーが見られます。

★車椅子のまま利用できます★ **是非見に来て下さい♪**